

東海道五十三次を往く

第11回

日本橋から15番目の宿、蒲原かんべら。東海道の中でも、当時の様子が色濃く残る街道を、ミスモ編集部が巡りました。



蒲原宿

宿場の雰囲気伝える歴史ある古い町並み

東海道五十三次の中で、唯一雪景色で描かれた宿場。ここ蒲原の前には、「富士川舟運」の重要な役割を担った岩淵間宿も。本陣1軒、脇本陣3軒、旅籠42軒があった蒲原宿は、約1.2kmの小さな宿場だが、街道には、旅籠や町屋形式の建物、クラシカルな洋館などが当時のまま残り、有形文化財に登録されている建物も多い。時代の香りが漂う街で、タイムスリップしたような気分が味わえる。

蒲原夜之雪記念碑

歌川広重が描いた唯一の夜の風景は、蒲原が舞台。「東海道五十三次」のなかでも傑作といわれている。



常夜灯が多く残るエリア



岩淵間宿

富士川舟運の渡船場という機能を担っていた岩淵村。宿場間に位置する間宿として、152軒が立ち並び、宿駅同等の規模だった。



小休本陣 常磐家

渡船名主を務めた常磐家は、大名や公家などが休憩する「小休本陣」としての役割があった。小休本陣は、休憩のみで、宿泊は禁止されていた。柱の配置や構造材に江戸期のものが残り、国の登録有形文化財も指定されている。

☎0545-21-3380(富士山かくや姫ミュージアム)
静岡県富士市岩淵455 土・日曜、祝日のみ公開(平日は要予約)
◎9時~17時(11月~3月は16時30分まで) 入館無料

おみやげ

栗ノ粉餅 1個130円

東海道を行き交う人々に好まれ、岩淵にはこの餅を売る店が立ち並んでいたという。はじめは餅に栗の粉をかけていたようで、後にきな粉が使われるようになったとか。

ツル家菓子店

☎0545-81-0237 静岡県富士市中之郷3251
◎8時~19時 ㊿火曜



旧五十嵐歯科医院

町家として建てられ、大正時代になって洋風に改築された建物が、国登録有形文化財として公開されている。外観は洋風、内観は和風というユニークな造り。

☎054-385-2023
静岡県静岡市清水区蒲原3-23-3
◎9時30分~16時30分(11月~2月は16時まで)
㊿月曜(祝日は閉館)、祝日の翌日(土・日曜を除く) 入館無料

本陣跡

代々本陣を務めていた佐藤家は、黒塗りの板壁に囲まれた門構えが特徴。邸内には、大名が駕籠を下ろしたという「お駕籠石」が残る。※本陣跡は内部非公開

お休み処(旧旅籠「和泉屋」)

本陣跡向かいのお休み処・和泉屋は、もとは上旅籠だった。建物は国登録有形文化財。
☎054-385-7111
静岡県静岡市清水区蒲原3-25-3
◎9時30分~16時30分(11月~2月は16時まで)
㊿月曜(祝日は営業)、祝日の翌日(土・日曜を除く)



佐藤家周辺

(なまこ壁と「塗り家造り」の家)

城郭などに用いられた「塗り家造り」や、白と黒のコントラストの「なまこ壁」の建物など、重厚感のある街並みが楽しめる。街道の道幅は江戸時代のまま。

志田邸

味噌・しょうゆの醸造を営んでいた商家。安政の大震災後に建て直された建物には、上下2枚に分かれて日よけもできる雨戸、蔀戸(しとみど)がある。国登録有形文化財。

☎054-385-7557
静岡県静岡市清水区蒲原3-19-28
◎10時~15時
㊿月・火・金曜(祝日は営業)、祝日の翌日(土・日曜を除く)、8/12(土)~18(金)
入館料300円



お休み処から町並みをゆっくり楽しもう



食

桜えび黄金丼

926円(ランチ)

創業65年、うなぎ、桜えび、地魚料理の店。新鮮な素材を一番おいしい方法で食べさせてくれる。

よし川 ☎054-385-2524
静岡県静岡市清水区蒲原
3-5-18
◎11時~21時(20時30分)
㊿月曜(祝日は営業)

